



生活環境調査

2022年度2期発

アイルランド	…p1
アメリカ	…p3
イギリス	…p25
オーストラリア	…p33
カナダ	…p42
スウェーデン	…p52
チェコ	…p54
ニュージーランド	…p55
フランス	…p56
フランス領ポリネシア	…p61
韓国	…p62
台湾	…p63
中国	…p71



PDFのしおり機能から希望の国や大学のページに飛ぶことができます

基本情報

留学先大学	アイルランド・リメリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ごみ袋、ジャンプーやボディソープなどの洗面用具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：わからない

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：無し

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：無し

自由記述：良かった点は全体的に家がきれいだったこと。悪かった点は、マザーが夜ご飯の準備をしないことや買い物に行かないなど、マザーとしての役割を放棄していたこと。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	3 か月以上の滞在だと外国人登録が必要

生活全般について

主な食事の用意	昼は自分で作り、夜もハウスメイトと一緒に作っていた
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題の作成
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	特にない
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量の服（理由：現地でも十分買える）

自由記述：ATM を使用すると一回の手数料が高いため、引き出したいときは多めの引き出すことで、なるべく使う回数を減らすようにした

基本情報

留学先大学	アイルランド・リメリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| ●大学の授業環境・自習施設：良い | ●留学生に対する生活面のサポートの充実：良い |
| ●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い | ●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる |
| ●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある | ●大学内・付近のセキュリティや治安：良い |
| ●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通 | |

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ●宿舎のネットワーク環境　：共用 | ●長期休暇中の滞在の可否：可能 |
| ●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い | ●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通 |

設備の有無/個人用・共用の別

- | | | |
|-----------|-------------|------------------|
| ●椅子机：無し | ●クローゼット：個人用 | ●冷房：無し |
| ●洗面所：個人用 | ●トイレ：個人用 | ●シャワー：個人用 |
| ●バスタブ：個人用 | ●リビング：共用 | ●食堂：無し |
| ●キッチン：共用 | ●固定電話：無し | ●インターネットアクセス：個人用 |
| ●テレビ：共用 | | |

自由記述：ホームステイだったので、食事など全て用意されていたり、シャワートイレなど自分専用の場所を確保してもらったりと他のホームステイの人と比べるとかなり良い環境でした。大学まで行くバスがないので、毎朝徒歩 40 分は少し面倒に感じる時もありましたが、帰りは大学から家の近くまでのバスがあるので、比較的通学は楽でした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー1 時間、バス 1 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	外国人登録

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	不明
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ パソコンを持っていきましたが、語学コースを取っていたこともあり、授業中ではほぼスピーキングをしていたり、ノートも実際の紙で取っていたので、あまり必要ないと感じました。基本的に、課題もプリントや教科書だったのですが、たまにワードでの提出が求められることがあったので、持って行って良かったと感じましたが、個人的には必須というわけでもないと思いました。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	常備薬やスリッパ、日用品 すべて現地で手に入らないというわけではないのですが、物価が高かったり、日本の製品とはかなりものが違ったりしていて、不便を感じることもあると思うので、できるだけ持っていける分は持って行ったほうが良いと思いました。
持って行かなくてよかったものと、その理由	大量の服 服をたくさん持って行ったのですが、現地にもかなり安く買える服屋さんなどもあり、友人と出かける時に買ったりして、どんどん服が増えていってしまい、帰りのパッキングの時がかなり大変な思いをしました。それに加えて、日本から持っていた服は結局あまり現地では着なかった印象なので、そこまでたくさん服を持っていく必要はないと思いました。

自由記述：現地に着いてからまず、気候の違いをかなり感じて、空気が乾燥していたり、日照時間が日本と比べて短いこともあり、最初は風邪をひきやすいので、飲み慣れた風邪薬を持っていくのが良いと思いました。基本的に、風邪などで病院に行く習慣はないので、自力で治すというつもりで、風邪薬だけでなく、肌に塗る塗り薬など薬はしっかりと用意したほうが良いと思いました。そして、お店などでの決済はどこでもカード決済なのですが、現地の人たちはスマホでのタッチ決済をしてる人がほとんどで、財布などを出す手間が省けて便利そうだったので私も出発前にスマホにクレジットカードを登録しておけば良かったと思いました。

基本情報

留学先大学	アメリカ・アイオワ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：至るところに勉強するところがあり、大学の wifi があり問題はなかった

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Mayflower
ベッドルームの共有人数	ふたりべや
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	先生からの指定

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：大変壁が薄く廊下でなぜか夜中に叫んでる人がいてその声でおきることや、入った当初は一週間に一回は火災報知器が鳴り響き何故か深夜三時半に起こされることもあった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	uber かリムジンバスで 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい なくてもなんとかあるとは思いが難しい
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	料理する人は料理器具と化粧品等は肌荒れするので絶対不可欠あと日本のご飯はもってけるだけでもっていってください日本のお菓子は大変喜ばれます
持って行かなくてよかったものと、その理由	とくになし

自由記述：薬はもっていくことをおすすめします。アメリカでも買えますが日本人に合わせて作られているとおもうので日本の薬をおすすめします

基本情報

留学先大学	アメリカ・オザークス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Maclean
ベッドルームの共有人数	1
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点は、ネット環境が良かったこと、自分が住んでいる階に共用スペースがあり、友達と遊んだり、勉強したりさまざまなことができたことである。悪かった点は、冷房はあるが効きが悪いこと、ベッドルームをシェアしなければならないので、一人の時間がないことである。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	タクシーか車で 10 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学で無料でアイパッドが貸し出しされるが、授業によってはパソコンがあったほうが課題がスムーズにできるものもあるため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	10000
持って行った方がよかったものと、その理由	タッパー、基本学食だが自炊する時皿の代わりになったり食材を保存できたりと便利。水筒、大学や寮にウォーターサーバーがあるため、飲料代節約になる。上着、冬はとても寒くなるため、厚手の上着が必須。
持って行かなくてよかったものと、その理由	マイバッグ、多くの店で無料でバッグがもらえたから。

自由記述：大学内に保健室が無く、また最寄りの医療機関も車で 10 分かかり、予約も取りづらく、公共交通機関もないため、早めに医療機関を予約することを心掛けるか、症状が出た時に備え、日本から常備薬など事前に薬を持っていくべきである。

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：思ったよりも教科書を使う機会が少ない科目があった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	お土産以外なし
その宿舎を見つけた方法	NUFS からの紹介

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：個人用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：よかった点は、ホストファミリーが身の回りの全てを手助けしてくれたこと。悪かったことは特になし。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業内で自分のパソコン(タブレット)を使うタイミングが多々あったから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	350
持って行った方がよかったものと、その理由	無制限に海外キャッシングができるカード(アメリカ国内の住所とクレジットカードの登録住所が違ったため、オンライン支払いができないことが多々あったため)。文具全般(日本のものは質が良い上に安価だから。劣悪なノート を 3 冊購入するのに 1200 円ほどかかった)
持って行かなくてよかったものと、その理由	北極に行けるレベルの過度な防寒着(日本よりも寒いところだったけれど、風がそこまで吹かなかったため想像よりも寒くなかった。防寒着が高張った)

自由記述：途中で歯の詰め物が取れて激痛だったが、病院に行けず辛かった。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州大学サンバナーディーノ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/University Village
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：知らない
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：共用
 - バスタブ：共用
 - キッチン：共用
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：共用
 - 固定電話：無し
- 冷房：共用
 - シャワー：共用
 - 食堂：共用
 - インターネットアクセス：個人用

自由記述：ルームメイトがどのような人であるかで生活の快適さが大きく変わるだろうと感じられた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で必ず使用するので、借りることもできるができれば自分のものをもってくべきである。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	ドライヤー
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：電子機器を使用する際は基本的に変圧器を通して充電等をするようにしていた。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☒ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/secoya
ベッドルームの共有人数	1
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：寮なので現地の友達ができる点は良かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	わからない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使うから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：現金を多く持っていなくて済むよう、海外から現金を引き出せるデビットカードを作り時々使用した。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：悪い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/LUNA
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：到着く前に希望用紙を出した方が良い

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 40 分、バス 2?3 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 借りることができる
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	150
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：UBER をなるべく使わず友達に頼む。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：わからない
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：共用
 - バスタブ：無し
 - キッチン：共用
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：共用
 - 固定電話：無し
- 冷房：共用
 - シャワー：共用
 - 食堂：共用
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：・コインランドリーが1回1.25ドルほど
・suites に滞在したが、個人の寝室があるのでかなり落ち着いた
・シーツや枕、布団など寝具1式揃える必要があった
・ゴミ箱はあり

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で1時間かからないくらい。道路の混雑状況でかなり左右される
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使うため
携帯電話の利用	SIMフリー端末を持ち込み、SIMカードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：大学全体と寮で使えるWiFiがあったためその点は困らなかった。お金や物を盗まれるのが心配だったので、施錠や財布をしまう場所に気をつけた。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：履修において、Open University の生徒だったためか、International Office のサポートがほとんど受けられなかった。Open University の生徒を受け入れてくれる先生もほとんどおらず、取りたい授業がほとんど取ることができなかった。こちらから Open university の生徒としてのコース受講を求めても、拒否され、取ることができなかったのに、担当のスタッフが連絡すればとれたという事例がほとんどだった。一週間毎回、授業をとるために同じ授業の違う時間の授業をとるなどした努力はほとんどなく、ただの時間の無駄だった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/American River Courtyard
ベッドルームの共有人数	5 人だったが PrivateRoom があった
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：Room mate の選考基準としての質問などもあったが、それが正確に反映されたとは思えない部屋などもよくあったので、共有場所はあれど、Private Room があったことはとても良かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 5 0 分、バス 2 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業は基本 Canvas を通して行われるため。
携帯電話の利用	親戚の携帯会社に一時的に入れてもらった
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1500
持って行った方がよかったものと、その理由	日本食、食べ物が甘すぎたり、濃すぎたりするため 化粧品、肌に合うものを探すのが難しい コンタクトレンズ、下着、自分に合うものを探すのが難しい
持って行かなくてよかったものと、その理由	生理用品、学校で配られる服、買える

自由記述：食事は Meal Plan 8 で十分、10 から 8 には変えられない円安だったので、基本節約
日本食スーパーマーケットは車で 15 分ほどなので、買いだめ
風邪薬は持って行ったほうが良い

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/The QUAD
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，シャワーカーテン、衣装ケース
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：無し

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：部屋についている家具は、机椅子、マットレスのみだったので多くのものを購入する必要があった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	Uber タクシー40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい プレゼンテーションの作成や、エッセイの提出があるため。
携帯電話の利用	ソフトバンクの海外対応プラン
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：大学寮は大学へのアクセスは問題ありませんでしたが、移動は車でないと不便だったため Uber などの利用がほとんどでした。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：わからない
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ない
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：半期のため、長期休暇を挟まない
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：個人用
 - バスタブ：個人用
 - キッチン：共用
 - テレビ：個人用
- クローゼット：個人用
 - トイレ：個人用
 - リビング：共用
 - 固定電話：無し
- 冷房：個人用
 - シャワー：個人用
 - 食堂：共用
 - インターネットアクセス：個人用

自由記述：とても親切で良い人たちでした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい レポート提出のため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	ドライヤー、ホームステイの家にあった。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：外食はとても高いため、自炊を心がけた。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学スタニスロース校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/village3
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：とにかく治安が良い。トラブルは聞いたことがない。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 120 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食と自炊と外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で必ず使った。しかし、借りることもできる。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	1300
持って行った方がよかったものと、その理由	スキンケア類は、日本から持っていった方が安心。現地の物は肌に合わない時がある。
持って行かなくてよかったものと、その理由	洗濯洗剤。大学からもらえるため。

自由記述：キャッシュは多めに持って行って損はない。旅行に行った時に割り勘する時のため。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンレーベイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Pinnacles Suites
ベッドルームの共有人数	二人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：無し

●テレビ：共用
- クローゼット：無し

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：大学指定

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ない場合大学から借りるように言われる。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：日本食を持っていく。

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア大学ロスアンゼルス校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：UCLA は非常に広いキャンパスなので、教室間の移動に時間がかかります。また、学生の数も相当多いので自習する際集中できる静かな場所を探すのに苦労しました。私は、図書館や Anderson という建物で自習していました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：共用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：キャンパスへはバスで 30 分という少し遠い場所だったので、通学は大変でした。しかし、家の近くには Pavillions というスーパーや Target, Ross と言った雑貨屋・衣服店が徒歩 10 分という好立地だったので買い物には困りませんでした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンでレポートを提出する授業やパソコンでテストを受ける授業が多かったため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	730
持って行った方がよかったものと、その理由	iPad - 教科書を読んだり、ノートとして使ったり持っていくと勉強の効率が上がったため
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：JAL WALLET CARD というプリペイドカードを持って行ったのですが、このカードは口座のお金をカードにチャージしてドルに換算して会計できるカードなので持っていくと便利だと思う。

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/woodland
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：申請をすれば延長という扱いで滞在可能
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：共用
 - バスタブ：共用
 - キッチン：共用
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：共用
 - 固定電話：無し
- 冷房：無し
 - シャワー：共用
 - 食堂：共用
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：3 人で共有するアパートと 1 人部屋の寮があったが、個人的には一人部屋でとてもよかった。大学内の宿舎でも場所によってかなり利便性が異なるので確認した方がいいと思った。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内に簡単な保健室はあるが、バスで 15 分くらいのところの Urgent care に行かないと医者に会えない。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学にも 24 時間利用可能のパソコンルームはあるが、writing の課題を部屋でやりたい時は必要であると思う。大学の授業内で時々、パソコンを使うこともある。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	360
持って行った方がよかったものと、その理由	クレジットカードだけでなく、現金、PayPal、apple pay などを入れておく心安心。日本のお菓子（話すきっかけ、友達に覚えてもらえる）、若干の日本食（到着してすぐや休暇中に食堂が閉まっている時に非常食や体調を崩したときに食べるため）。風邪薬など。（海外では市販薬出直すことが一般的、医者に薬をもらっても効かないことがあるため。）
持って行かなくてよかったものと、その理由	服（値段は高いかもしれないが、日本の気候より寒かったりすると結局新しいものを買う必要があるため。大学で服がもらえる。帰りに持って帰るのが大変）。

自由記述：e-sim カードの利用がおすすめ。

基本情報

留学先大学	アメリカ・ニューヨーク州立大学プラッツバーグ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/deFredenburgh Hall
ベッドルームの共有人数	1 人(2 人 1 部屋)
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：メリット：食堂から近い、デメリット：古い、トイレが月に一回詰まる

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で必要、宿題の提出がムードルで行われるためないと困る
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	900
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：クレジットカードは不正利用を防ぐために、支払い時にカードを一回店の裏へ持ってかれる場合やあまり信用できない店では現金で支払うようにした

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Witherspoon Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	大学指定

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：共用
 - バスタブ：共用
 - キッチン：共用
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：共用
 - 固定電話：共用
- 冷房：共用
 - シャワー：共用
 - 食堂：無し
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：交換留学生を多く受け入れている寮のため心細さや疎外感は無かった。しかし、比較的安価な寮のためか決して全ての寮生が穏やかな性格であるとはいえず、しばしば深夜に叫び声が聞こえた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題の管理・提出などがキャンパスというアプリを介して行われたため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	ジップロック、サンドイッチなどを作って大学へ持参すると節約にも時短にもなるため。
持って行かなくてよかったものと、その理由	変圧器、日本のコンセントもささるので不要。

自由記述：アメリカで栄養バランスの良い食事をしようと思うとかなりの金額が必要になるため、寮や自分の部屋に備え付けのキッチンもしくは冷蔵庫があるかどうかを確認した方が良いと思いました。

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：図書館が大きいため、課題をするときはいつも利用していました。また、24 時間利用可能なので、大変助かりました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Witherspoon Hall
ベッドルームの共有人数	4 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, インターネット機器, 洗剤・柔軟剤、ドライヤー、タオル
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：良かった点は、留学生が多くいる寮だったので、色々な国の人と交流できたのと、現地の学生も親切だったことです。寮内でのイベントもいくつかあり、沢山のひと知り合うことが出来ました。悪かった点は、建物自体が少し古いことです。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題は基本的にパソコンで提出だから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	日本製のドレッシング アメリカの味に飽きるから。日本製のドレッシングは現地では買えません。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：医療費は高くつくので、体調管理には特に気をつけました。日本から何種類か薬を持って行きました。円安の影響で、すぐにお金は減っていきました。外食ばかりではなく、学食をできるだけ利用するようにしました。

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイパシフィック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Waikiki Vista
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	食器，調理器具，掃除道具(掃除機やフロアシートなど)
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：不可

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：ワイキキ中心部なら近かったため学校以外の時間を充実させられた。治安においては隣の公園にホームレスが何人かいたため夜の外出は怖かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	Uber 15 分、バス 45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業はパソコンを使うものがほとんどだから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	マスク、ほとんど付けなくてよかったから

自由記述：友人とご飯を食べに行く機会が多く、お会計を割り勘にする時のために現金をある程度残しておくこと。

基本情報

留学先大学	アメリカ・フロリダ国際大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Everglades Hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境　：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：一人部屋なのはよかったが、エアコンはルームメイトと共用なので室温調節はどちらかが妥協しなければならない。私のルームメイトも大学内のどこの施設もかなり涼しい温度を好むようで、日本人にとっては寒いと感じた。私はルームメイトが好む室温に耐えられなかったので、滞在中はクーラーの出口をビニールで塞いでいた。寮の中は必要最低限の物しかないが特に不便はなかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使うことはあまりなかったが、テストはオンラインで受けるので必須だった。テストを受ける上でロックダウンブラウザというアプリを起動する必要があるので、タブレットはものによってはできないようだった。
携帯電話の利用	SIM　フリー端末を持ち込み、SIM　カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	350
持って行った方がよかったものと、その理由	スキンケア用品や薬。海外の物は体に合わないことがあった。また、成分表示を見ても分かりづらいので選ぶのに時間がかかり、安全だと確信をもって購入することができないから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	生理用品とマスク、食器。生理用品は使い慣れている物が良いと思っていたが、現地でも良いものが見えるし、余らすこともない。マスクは箱ごと持って行ったが、アメリカでかけている人はほとんどいないので自分も使わなかった。食器は持って行っても困らないが、現地でも安く買えるところがあるので、帰りの荷物のことを考えると持っていく必要はないと思った。

自由記述：特に病気にはかからなかったが、虫刺されなどの皮膚薬や少し熱があったり鼻水が出るときのための風邪薬は役に立った。sim　カードは留学生向けに売っていたりするので、そういうところで購入したのはとても便利だった。

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：学内に wifi もありますし、図書館など勉強する施設が整っていたのでとてもよかったです。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Stephenson hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，掃除用具・洗濯用品
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境　：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能だとは思いますが、その期間に別で費用が掛かるとします。

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：施設は綺麗で、ルームメートなどにもよると思いますが静かで過ごしやすかったです。
私は宿舎を選ばず、おそらく大学側が専攻によって指定したと思うのですが満足でした。
たまに上の階からの足音などが少々気になったという点はあります。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題や授業を受ける時にパソコンを基本的に利用するのでパソコンは文房具以上に必要だと感じました。
携帯電話の利用	SIM　フリー端末を持ち込み、SIM　カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	ヒートテック：気温が急に冷える時もあり、近くにユニクロもないので大切だと感じました コロコロ：部屋のカーペットを掃除するときにとっても楽です 日本食 延長コード：勉強机とベッドに距離が少々あったので延長コードは便利でした 洗濯ネット 折り畳み傘 現金： 3 0 0ドル分持っていきましたが、友人にお金を返すのに現金を思ったより使い、何度が現金を下ろしたので多めに持っていくといいかもしれません。
持って行かなくてよかったものと、その理由	文房具（ノート類）：大学でも購入可能でそれほど高くないため 最低限のタオル：乾燥機があるため、あまり余分に持って行かない方がかさばらなくてよいです

自由記述：自分が選択したミールプランの状況を見ながら、スーパーで購入するものや量を考えていました。

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Suites on Pratt
ベッドルームの共有人数	1
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 掃除用品
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：共用
 - バスタブ：無し
 - キッチン：共用
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：共用
 - 固定電話：無し
- 冷房：共用
 - シャワー：共用
 - 食堂：共用
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：宿舎は大学側が選んだものでしたが基本的に他の寮と大差はなく生活環境はいいです。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスで約二時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ほぼオンラインで課題提示されるため課題をするために必要です。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	800
持って行った方がよかったものと、その理由	ヒートテック：寒さ対策
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：食事は基本的に食堂で済ませた。大学内の医療センターがあるので大した病気でない限り医者にかかる必要はない。基本的な薬（風邪薬、痛み止め、のど飴等）は医療センターで無償でもらえるし、医療費も病院よりは断然安い。私は割り勘することが多かったため現金を多めに持って行ってよかった。

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチン・ピー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：留学生に対するサポートが手厚かったので、安心して生活することが出来ました。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Castle Heights
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：個人用
 - バスタブ：共用
 - キッチン：共用
 - テレビ：共用
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：無し
 - 固定電話：無し
- 冷房：個人用
 - シャワー：共用
 - 食堂：無し
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：自由に使うことが出来る Study Room が多くあるため、自習の時間や友達と過ごす時間を確保しやすい。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留届 帰国のためのファストトラック コロナ関連の証明書

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンを授業中に使うことがあるため。
携帯電話の利用	ソフトバンクのアメリカ放題というプランで、現地に到着した際設定を変更するのみ。
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	手袋やマフラーといった防寒具 気候の変動が激しいため。
持って行かなくてよかったものと、その理由	変換プラグ 電圧を変える必要がなかったため。

自由記述：日本から薬を持って行ったほうが良い。

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/West Downs Student Village
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：日本人だけが偏らないように考慮してください。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 50 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題がオンラインでの提出
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	120
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：一部のオンサイト決済は日本のクレジットカードが使えないことがあったので様々な種類を持っていくと良い。

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Warneford hall
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，掃除用具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：トイレやシャワーが共同だった点が不便だったが、共同のため自分たちで掃除をする必要がなかった点はよかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスで 1 時間ほど
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 自分のパソコンがないと寮で課題をすることができないため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	600
持って行った方がよかったものと、その理由	マフラー、手袋、ヒートテック、カイロなどの防寒具 理由:コートでは耐えられないほど寒かった
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いので時間に余裕がある時はできるだけ自炊をした。

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Horwood K block
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：個人用
 - バスタブ：無し
 - キッチン：個人用
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：無し
 - 固定電話：無し
- 冷房：無し
 - シャワー：共用
 - 食堂：無し
 - インターネットアクセス：個人用

自由記述：同ランクの寮を選択しても寮の種類によってクオリティが異なること。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	送迎バスで 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 15 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業は基本パワポを共有され、エッセイを書くときにも必要だから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	5
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いのと、レストランの食事はイマイチなので旅行とかに行きたいなら基本自炊するべき。

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：わからない
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Keynes College(ケインズカレッジ)
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：個人用
 - バスタブ：無し
 - キッチン：共用
 - テレビ：共用
- クローゼット：個人用
 - トイレ：個人用
 - リビング：無し
 - 固定電話：無し
- 冷房：個人用
 - シャワー：個人用
 - 食堂：共用
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：基本的に清潔に保たれていて、清掃員の方も定期的に寮を掃除してくれていた点はとても良かった。しかし、たくさんの学生が寮生活していることも、一人部屋であっても周りの騒ぐ音などが聞こえてくることが多く、特に夜中であることがほとんどだったので寝れないことも多々あった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2～3 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業のスライド、録画、リーディングの課題等、講義にかかわるほとんどをインターネット上で確認するため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	コンタクトレスのクレジットカード ロンドン市内で電車に乗る際にコンタクトレスのクレジットカードを日本の IC カードのように、改札機にかざして使うこともあったので、持っている则便利。別で IC カードを買うことも可能ではある。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：変圧器はパソコン等につないだ時に、継続して安定的に使えるものか確認する必要があると感じた。私が持って行った変圧器は、スマホの充電には問題が無かったが、パソコンを充電する時には熱くなってしまい、継続して充電することが出来ず不便だった。物価が高く、円安も進んでいたので、買い物の際には日本円でどれくらいになるのか計算しながらしていた。また、クレジットカードで支払いを済ませることがほとんどだったが、現金も使うことは出来た。

基本情報

留学先大学	イギリス・サセックス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いない

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：個人用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：共用
- 冷房：個人用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：温かい水と冷たい水の蛇口が別だった

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	学食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし,
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい プレゼンテーションの準備
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	20000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：牡蠣などの生ものを食べない。

基本情報

留学先大学	イギリス・ノーサンプトン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Locomotive Walk
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：防音がしっかりしていた。到着するまで、寝具や調理器具が必要だと知らなかったため、事前にわかると良かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 3 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題の提出はオンラインのため
携帯電話の利用	現地の電話回線は利用していない（携帯電話は Wifi 環境下のみ使用）
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	持って行って良かったもの－缶切り、ナイフ、洗濯ネット 簡単に買えないから 持っていけば良かったもの－洗濯バサミ、調理器具、日本の調味料 結構現地で買うと高額になるから
持って行かなくてよかったものと、その理由	ナプキン、シャンプー、オントクと洗浄液、 場所をとるし重たい、他のものよりも優先して持っていく価値はない

自由記述：いつ見せろと言われるかわからないから、パスポートはどんなときでも持ち歩くべき。お金は逐一記載して管理すべき。現地でシムを買う場合はその店のスタッフにやってもらうのがいい。

基本情報

留学先大学	イギリス・ノーサンプトン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：図書館が 24 時間利用できてよかった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Park Avenue
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：共用
 - バスタブ：無し
 - キッチン：共用
 - テレビ：共用
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：共用
 - 固定電話：無し
- 冷房：無し
 - シャワー：共用
 - 食堂：無し
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点は大学まで 5 分もかからずに行けること。悪かった点は何かを落としたり、引き出しやクローゼットの扉を強く締めてしまったりする音が隣や下の部屋に響いてしまうこと。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 3 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし。

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 私は持って行っただのですが、大学からパソコンを借りられるそうだったので持っていなければ必要ではないのかなと思ったから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	13
持って行った方がよかったものと、その理由	食器類、ハンガー、ノート、高いから。包丁、買えないから。延長コード、1 つの変圧器でも配線に不自由なく生活できたから。風邪薬、現地のものがあまり効かなかったから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	ごはん、現地でも似てるものがあつたし重かったから。

自由記述：食事についてはキッチンにボット、IH コンロ、オープン、電子レンジがあり自由に利用できて良かった。医療機関はかからなかったのわからないが、風邪を何回か引いてしまったのでリラックスできる時間を作るよう後半は気を付けた。通信機器については wi-fi は大学の敷地内なので大学の wi-fi が使えてあまり不便はなかった。お金について、外食は高いのでなるべく自炊しようと心掛けていた。

基本情報

留学先大学	イギリス・ヨークセントジョン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：個人用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：ホームステイの良かったところは現地の暮らしを体験出来ること。私は伝統料理や誕生日、クリスマスの過ごし方などを学びました。悪かったところはホームステイであっても冷蔵庫の中のものを勝手に使われたり洗濯物が中々帰って来なかったりしたこと。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	コーチ 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	朝と夜はホストファミリーが用意、昼は自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい プレゼンを作る際に必要だった。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	180
持って行った方がよかったものと、その理由	カイロ。ヨークはイングランドでも北の方なので 12 月の時点で最高 1 度、最低-5 度の日がありました。
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本のシャンプーとトリートメント。硬水との相性が悪いので泡立たず、現地で買い直しました。

自由記述：外食は高めなので節約のために自炊をしていたのですが、日本から持参したレンジで炊ける炊飯器を重宝しました。現金は多少持っていった方が良いです。クリスマスマーケットや一部のレストランでは現金しか使えなかったり、個別会計が出来ないお店があったりしました。

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：私の留学先語学学校は、おそらく多くの日本の大学と協定を結んでおり、大学のプログラムで来る日本人がとても多かったです。そのため学校の全体の七割ほどが日本人でした。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ヘアドライヤー
その宿舎を見つけた方法	現地業者のサービスを利用

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：共用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述： プライバシーが保たれていて、ほとんどの家具や家電を自由に使ってよかった。
土日は近くのバスの本数が少なくタクシーを利用しなければならなかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 1 時間、バス 2 0 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業の教材をパソコンで見るため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	2755
持って行った方がよかったものと、その理由	クレンジングオイル、洗顔料
持って行かなくてよかったものと、その理由	ポケット Wi-Fi、歯ブラシ、歯磨き粉

自由記述：全体的に物価が高いです。特に外食は値段が日本の 3 倍ほどします。

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Griffith University Village
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：悪い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：週に 1 度フリーフードがある。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	電車 15 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使うノートや資料がすべてデジタルのもので、試験もパソコンで受ける必要があったから。
携帯電話の利用	現地の電話回線は利用していない（携帯電話は Wifi 環境下のみ使用）
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	延長コード、部屋のコンセントの数が少なかったから。
持って行かなくてよかったものと、その理由	電子辞書、分からない単語があったときはその場で先生に聞かネットの辞書を使っていたから。

自由記述：安全面から学校と寮以外のフリーWi-Fiを使わないようにしていた。

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	国際日本

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：わからない

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/Metro on Central
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：個人用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：プライベートの空間があるかどうかを重視しました

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	学校からトラムで 10 分ほど
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい テキストの配布や宿題の提出をオンラインで行うため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高いのでできるだけ自炊をするように心がけた

基本情報

留学先大学	オーストラリア・サザンクロス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：日本人の多さ

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	シャンプー、ボディソープ等
その宿舎を見つけた方法	名古屋外国語大学側から

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：共用
- インターネットアクセス：共用

自由記述：翔良いと思える家に行けるか行けないかは運次第な所があらと思います。しかし私のホームステイ先の方はフレンドリーで優しくて、ご飯も美味しかったです。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	ブリスベン空港からサザンクロス大学まで電車 60 分、バス 60 分程度
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	使用していないので分からない。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	渡航のためのワクチン接種証明書
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい テキストが大学のサイト内にあり、パソコンを使用してのテストも多かったので必須でした。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	スリッパ(家でも土足なので) 日焼け止め(向こうにも沢山あるが好き嫌いが分かれると思う) クレジットカード 2 枚(宿舎代を払うため、1 枚だと日常での使用できるお金が制限される)
持って行かなくてよかったものと、その理由	服(現地で調達できるし、帰国の際の荷物になる)

自由記述：基本カード払いでしたが、日本に比べて物価がとて高いので気をつけないと請求額が一気に高くなると思います。

基本情報

留学先大学	オーストラリア・サザンクロス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：わからない

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ティッシュ
その宿舎を見つけた方法	名古屋外国語大学の紹介

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：わからない

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：共用
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点は自分の部屋があり、パーソナルスペースが確保できているところ
悪かった点は冷房がなかったところ

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 2 時間、バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい テストが自分のパソコンでしか許可されていなかったから
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	持っていったよかったもの：日焼け止め、ヘアオイル 現地の日焼け止めはベタつきがすごいから 持っていけばよかったもの：7 日分の下着 現地で買うことはできるが、日本よりも値段が高いから、洗濯が週に一回だったから
持って行かなくてよかったものと、その理由	帽子 かさばるし、現地で安く購入することができるから

自由記述：オーストラリアは物価が高いため衝動買いを控えた

基本情報

留学先大学	オーストラリア・セントラルクイーンズランド大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	大学から

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境 ：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不明

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：ホームステイでなにか不満等あったら相談すること。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使うため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	ドライヤー ホームステイ先によってはない。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：1 回騙されてお金を取られたので、どんな理由でもお金を渡さない。

基本情報

留学先大学	オーストラリア・セントラルクイーンズランド大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| ●大学の授業環境・自習施設：良い | ●留学生に対する生活面のサポートの充実：良い |
| ●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い | ●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる |
| ●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない | ●大学内・付近のセキュリティや治安：良い |
| ●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い | |

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	ドライヤーは家庭による
その宿舎を見つけた方法	AHN

サービスの有無・評価

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ●宿舎のネットワーク環境：共用 | ●長期休暇中の滞在の可否：可能 |
| ●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い | ●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い |

設備の有無/個人用・共用の別

- | | | |
|----------|-------------|-----------------|
| ●椅子机：個人用 | ●クローゼット：個人用 | ●冷房：個人用 |
| ●洗面所：共用 | ●トイレ：共用 | ●シャワー：共用 |
| ●バスタブ：無し | ●リビング：共用 | ●食堂：共用 |
| ●キッチン：共用 | ●固定電話：共用 | ●インターネットアクセス：共用 |
| ●テレビ：共用 | | |

自由記述：ブリスベンとシドニーで HS をした。

ブリスベンのホストはホストファミリーとして責任をもって接してくれた一方で、シドニーのホストはいい人ではあったが、放任主義で夜ご飯を作ってくれない日も頻繁にあった。そういった時は冷凍のものかインスタントを食べるように言われたが、正直食費に見合っていないと思ってしまった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 15 分、バス 5 分、徒歩数分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業内と課題で必要なため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	1 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	変換のアダプター。オーストラリアと日本ではコンセントの部分が違うため。 保湿類。乾燥するため。現地でも買えるが、自分の肌に合うものの方が安心。 少し多めの下着や靴下、服。オーストラリアは水不足なので頻繁には洗濯を使えないため。
持って行かなくてよかったものと、その理由	大金。カード払いが主流で現金を使えないところもある。また換金所が多くあるので、最初に現地通貨をたくさん持っていなくてもよい。 アクセサリーや華美な服。あまり持っていかなかったが、観光客と思われると犯罪に巻き込まれるかもしれないので、必要ないと思う。 マスク。オーストラリアではほとんどの人が付けていないので必要ない。数枚あれば十分。

自由記述：物価が日本よりも高いので、お昼ご飯代は節約するようにしていた。

オーストラリアには定期がないので、州にもよるが、シドニーの場合は平日毎日公共交通機関を使えば、土日はほとんど無料か半額以下で公共交通機関を利用できるので、週末は意識的に外出した。

また、公共交通機関は遅延だけでなく急な運行停止や早く出発することも普通なので、Google マップなどで常に運行状況を確認していた。

基本情報

留学先大学	オーストラリア・タスマニア大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/キリスト大学
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：洗濯機と乾燥機が多くあり、いつでも使えて便利だった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	利用していないので分からない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンを使いながら授業を受けるから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	厚着（想像以上に寒かった。特に朝と晩は冷える。ヒートテックは必須）、ドライヤー（現地で買うと高い）
持って行かなくてよかったものと、その理由	電子辞書（分からないことは携帯で調べられる）、高額の現金（カード支払いが主流。友達と割り勘できるよう、5 ドル札や 10 ドル札を多く持っていくと良い）、洗濯物干し（乾燥機で乾く）

自由記述：お昼ご飯は自分で作って学校に持って行っていました。食べる所に電子レンジがあるので、温めて食べられます。サンドイッチやパスタ、お米など皆が持ってきているご飯は様々でした。栄養不足にならないよう、サラダもスーパーで買って食べていました。

基本情報

留学先大学	オーストラリア・ニューカッスル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：サポートをしていただきました

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 35 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使いテストはパソコンがないとできません。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	600
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：気候の変化に注意です。

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	現代英語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：個人用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：ホームステイだったので大学側が手配してくれた。バスが不便だったが、ホストファミリーが助けてくれた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	陰性証明書の取得

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 10 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題でパワボを作った。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	700
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：天気や気温等が日本と違うため体調を崩さないことを重視した。疲れを感じたら休み無理をしないようにした。

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：個人用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：個人用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点は、部屋が広く、ベッドも大きかった。また、自分用のトイレやバスルームがあり使いやすかった。悪かった点は、大きい机がなく、宿題や勉強がやりにくかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	ワクチン 3 回接種

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい プレゼンをする際にパワーポイントを作るから
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	持って行って良かった物：日本食。 持っていけば良かった物：日本の服。持っていったが、足りなかった。洗濯は週一だし、現地で買うと高くて物が悪いので、たくさん服を持っていけば良かったと思った。
持って行かなくてよかったものと、その理由	ハンガー。ホームステイ先にすでにあった。

自由記述：物価が高いため、外食はなるべく行かないようにした。

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界教養

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	なし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境　：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不可

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：共用
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：食事もおいしく、ホストファミリーも優しかった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 35 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	なし

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業の資料が、オンラインで配布されるため
携帯電話の利用	SIM　フリー端末を持ち込み、SIM　カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：無駄づかいをしない。

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：わからない

●大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	アパート/Lumineux studio
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調理器具
その宿舎を見つけた方法	Airbnb

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：個人用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：個人用

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：個人用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：治安が良いところ

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい zoom の授業がある
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：物価が高かったので自炊した方が良い。

基本情報

留学先大学	カナダ・ユークン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：わからない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Campus Housing 500
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：寮から大学のキャンパスまで外に出ることなく行くことができる点は気温が非常に寒かったので、快適に移動できた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスで 1 時間（乗換が必要）
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 大学内にパソコンはあるが、基本的な機能のものしかないため、使い慣れたものがあると課題の作成などが捗る。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	2000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：医療機関が近くにないので、体調管理には特に気をつけた。コロナ禍の留学であったこともあるが、気候が日本とは全く異なるので、毎日寝食をきちんとしないと体調を崩しやすいと思う。

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/ブラキストン
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：共用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：個人用
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：寮について書いたが値段が高かった、

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 3 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ほとんどパソコンで書いたりするから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	150000
持って行った方がよかったものと、その理由	薬
持って行かなくてよかったものと、その理由	ハンガー

自由記述：物価が高かったので沢山お金を使った

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：ホームステイでは滞在可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストファミリーの方がとても親切で優しくかったので、自分からも話しやすかったし、たくさん会話することができた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	海外旅行保険保険証
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業や課題で使用するため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	1 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	ホッカイロ：特に寒い地域に行く場合は持って行った方が良い
持って行かなくてよかったものと、その理由	選択ばさみやハンガー：乾燥機があったことと、干すスペースがなかった

自由記述：お金は必要な時以外現金で大金は持ち歩かないようにした。また、日本からあらかじめ何種類かの薬を持参していった。

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：個人用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：個人用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：個人用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：学校から徒歩 15 分程度の距離だったため通いやすかった。ホームステイなのでホストにより差はあると思うが、車で行ける範囲の観光スポットへ連れて行ってくれた

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	車で 15 分 公共交通に関しては利用していないので不明
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 15 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 実際に授業で使用した moodle で PC でしか開けない項目が存在し、それを利用してのグループワークがあった
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	920
持って行った方がよかったものと、その理由	捨ててもよい衣類を大量に：洗濯の頻度を減らすため、帰国時に処分することで荷物を少なくできる ウェットティッシュ：紙のペーパーが主流で食後に気になることがある ポケットティッシュ：冬季に外出時必ず必要となる、品質が日本ほどでない
持って行かなくてよかったものと、その理由	参考書類：授業期間中に使用する余裕はなく、荷物になるため

自由記述：皆が想像するような北米の食事ままだった為ホストファミリーが用意する夕食以外では野菜や、果物を摂るように心がけていた。クレジットカードのみでチップを含めたすべての会計を行うことができるが、友人と遊ぶときには不便になる為、細かい現金を持ち歩くようにしていた(日本人同士では日本の銀行間や paypay を通じて割り勘になるよう後に調整などをしていた)。

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界共生

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	日用品
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境　：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：半年留学だった為、滞在可能かどうか不明。

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：個人用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：同じ寮の大学生と交流することが出来る。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい レポートやエッセイの作成時に必要。
携帯電話の利用	SIM　フリー端末を持ち込み、SIM　カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	700
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	冬用のコート・靴 現地の気候に合ったものを手に入れることが出来るため。

自由記述：お金を引き下ろす際は念のため大学内でも人目に付く ATM を利用して現金を下ろすようにした。

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	特になし
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：長期休暇を過ごしていないため不明

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：共用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：個人の勉強机は欲しかった。家族がテレビを見ているすぐ近くのリビングの机しか使えなかったので毎日勉強していた。そのためどうしてもテレビの音やその他雑音が気になり集中できない時があった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 2 時間半ほど
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	医療機関にかかっていなかったので分からない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題をワードで作成したり、プレゼンをするときのパワーポイントの作成等でパソコンを使用することは非常に多く、図書館備え付けのパソコンでも作成可能ではあると思うが、やはり慣れているものを使う方がいいと感じる。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	ダウン 寒さが非常に厳しかったので、重宝しました
持って行かなくてよかったものと、その理由	ハンガー ホストファミリーから貸してもらえた

自由記述：カナダではカード決済が主流であるが、友だちと外食した際には、割り勘をすることが多いので、現金はそれなりに持っておくべきだと思う。

基本情報

留学先大学	スウェーデン・カールスタード大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/KBAB
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具，部屋によって元々あるものが違い、私は Wi-Fi のルーターを買う必要がなかったが友人は部屋になかったので購入していた。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境 ：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：半年留学だったので確実ではないですが、可能だと思います。

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：留学生は 3 つある宿舎に振り分けられ、選ぶことはできなかった。私はキッチンだけ共有だったが、キッチン付きの寮もあった。他の学生と交流する機会が増えるのでキッチン共有でよかったと思う。しかし、コリドーメイトによっては掃除をしてくれなかったり、小さい問題があることも友人から聞いた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 3 時間 or バス 4 時間半 + バス 15 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	居住許可証の取得

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バスで 20 分くらいの範囲内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題をするのに必須
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	大体のものは現地で買えるが、お土産として渡せる日本のお菓子は持って行ってよかった。 iPad はパソコンと併用してよく使ったので持って行って正解だった。
持って行かなくてよかったものと、その理由	服。現地で買えるのでそんなにたくさん持っていなくていいと思った。

自由記述：スウェーデンはほぼどこでもクレジットカードが使えるので現金は本当に念のため少額持っていればいい。渡航してからはスマホにクレジットカードを登録してほぼスマホ決済で、とても便利だった。
食事については、外食がとても高いので自炊を心がけた。

基本情報

留学先大学	スウェーデン・ダーラナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/LOCUS
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具, Wi-fi ルーター
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：個人用

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：個人用

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：無し

自由記述：パーティが頻繁に行われるため、友達作りやすい。自分で購入しなければならないものが多いように思う。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 2 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留許可書の取得（違う市に行く必要があった）

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題作業のため
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	1000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：外食は高いので基本的に自炊をしていた。

基本情報

留学先大学	チェコ・フラデツークラーロヴェー大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英語教育専攻

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☒ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：大学の図書館はチェコ語オンリーで、備え付けのパソコンも全てチェコ語設定のため、課題を持って行っても取り掛かるまでに時間がかかる…寮にはスタディールームがあるが、何故かソーシャルルーム（TV でサッカー観戦など）の隣にあるため、時間帯によっては結構騒がしくて集中しづらい。部屋は通常 2、3 人と共有なので、生活習慣の違いが大きいと、お互いに気を遣ってしまうことも多々ある。勉強するためには、早起きして共有スペース(キッチン横)を使うなど、工夫が必要だった

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/University Halls of residence
ベッドルームの共有人数	3 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器，調理器具，通常、9 月の入寮時には何もない(電子レンジ、電気ケトルも含めて)ので、ルームメイトとお金を出し合って必要なものを購入する必要がある
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：共用
- バスタブ：共用
- キッチン：共用
- テレビ：共用
- クローゼット：共用
- トイレ：共用
- リビング：共用
- 固定電話：無し
- 冷房：共用
- シャワー：共用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点：6 人とルームシェアをするので、友達がすぐに出来ること、悩みや困難を共感し合い共に乗り越えられること。寮から徒歩 15 分内にショッピングセンターやスーパー(4 つ)があり、バスも数分おきに深夜まで利用可能な点
悪かった点：どの棟かにもよるが、とにかく建物が古いので、衛生面や利便性は全く期待できない。あと、寮の管理人や受付の人で、英語を話せる人が 1

人 2 人しかいないので、何かあった時相談するのに大変大変苦労する（最悪の場合、数日待たなければならない…）。また、1 人を除き、機械系(パソコンやコピー機、クレジットカード支払い)に弱いので、色々とトラブルが尽きない…

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	空港からバス又はバスとメトロでプラハ駅まで 15 分?45 分、プラハ駅から大学までは電車とバスで約 2 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	携帯電話(インターネット/Wi-Fi)の契約※色々と問題有り（大学で紹介される Vodafone という携帯会社は絶対おすすめしない！）

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス 10 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい レポート、プレゼン作成など大学の課題をするのに欠かせないし、大学のパソコンを使うのは容易ではないから(チェコ語設定)
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	200
持って行った方がよかったものと、その理由	・変圧器：完全に失念していて、ドライヤーを壊してしまった… ・コンセント(プラグ)：世界中で使えるマルチタイプのは、チェコに必要な SE タイプ(C タイプも使用可能)が不安定で壊れやすいので、替えも持ってくるのを勧めめるが、フラデツでも購入可能 ・スリッパ：バスルームタイプはあまり売っていない ・眼鏡：ルームメイトの眼鏡が壊れてしまい、「チェコで購入すると 2 倍以上する…」と嘆いていた ・日本食：アジアマーケットはプラハに行かないとない。また、ヨーロッパのお菓子はとても高い。沢山持って来ると心強いと思う ・ヒートテック：チェコには(私が知る限り)ユニクロがない。2022 年の冬は大変寒い期間(-8℃、大雪)があったので、ブーツも必要だった ・ハンガー：洗濯後は乾燥機を使わず、室内乾燥なので(乾燥室も一応あるらしい?)ハンガーは重宝した ・他にも、箸やタッパー、タンブラー、トラベルキット(シャンプーリンス)などを持参すると、入寮後直後に困ることはないと思う
持って行かなくてよかったものと、その理由	持って行って後悔したものはほとんどない

自由記述：チェコでスマホを使うために Vodafone という会社と契約することになると思うが、フラデツのスタッフは英語があまり通じず、デスクに質問しに行くたびに違うことを言ってきて、全く信用できない！実際に、私も含め友達も何人も?をつかれて契約をすることになってしまった…色々トラブルがあったので、私は絶対お勧めしなです！
銀行口座の開設については、ルームメイトが散々苦労していたため（嘘の情報を言われて高額の手数料を勝手に取られたり…）、こちらも出来るだけ関わらないようにした方がいい。
チェコで何かを契約するとき、何か問題があったときは、必ず 3 人以上（友人、大学の留学担当者、バディ etc）に相談した方がいいです！

基本情報

留学先大学	ニュージーランド・ワイカト大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☒ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	シャンプー、コンディショナー類
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：個人用

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：無し

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：ホストファミリーについての不満はほとんどないが、大学やダウンタウンまでのバスが本数はまずまずあるが最終便が早かったり、たまに一番分なくなるため不便でした。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	オークランド空港から大学が手配してくれたシャトルバスで 2 時間ほど。
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい テストと宿題の時にパソコンを使うのが必須だから。
携帯電話の利用	現地で契約
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	300
持って行った方がよかったものと、その理由	ホットアイマスク。ある程度持って行っていたが、テスト時・忙しいときによく使っていたので、足りなかったと感じました。オークランドの大きな日本ショップには売っていましたが、3・4 倍の値段だったので持っていくべきでした。
持って行かなくてよかったものと、その理由	マスク。咳をしているときと病院の時以外はマスクをする必要がないため

自由記述：語学コースで授業を受ける期間もそこまで長くないので、体調が悪くなって一週間など長期間休むことにならないように体調維持に気を付けていました。

基本情報

留学先大学	フランス・アンジェ西部カトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	ホームステイ/
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	調味料
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：共用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：共用
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：共用
- 冷房：無し

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点はホストファミリーがとても優しくったところです。私の話をとても真剣に聞いてくださったり、悩みも相談できました。悪かった点はバスの本数が少なかったところです。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	TGV2 時間 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	セキュリティソシアルの登録

生活全般について

主な食事の用意	ホストファミリーが用意
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	利用していないのでわからない。
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 授業で全く使わなかったため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	700
持って行った方がよかったものと、その理由	風邪薬、日本食
持って行かなくてよかったものと、その理由	パソコン 辞書

自由記述：風邪をひかないように手洗いうがいを、していました。

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリヨン第3大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ない
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/R?sidence Prado
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, インターネット機器, 電気ケトル, 卓上ライト
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：わからない
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：無し
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：無し

自由記述：大学と寮の仲介者の人とのやり取りが上手いかず、予定していた部屋と違ってり到着日に入寮できなかつたりした。電気の契約を自分でしなければいけないことを聞かされておらず、電気が停められてしまった。部屋は広く、キッチンやトイレ、シャワーも部屋にあり良かった。大学へは徒歩で 25 分ほどかかるが、スーパーや薬局は 5 分以内で行ける。地下鉄とトラムの駅も 5 分ほどで行ける。普段治安の悪さは感じないが、何度か寮入口のガラスドアが割られていたり、エントランスが荒れていたことがあった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車 30 分、トラム 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	出生証明書の取得、寮の電気契約

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	わからない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業で使う資料が紙で配られることがなく、Moodle から印刷するかパソコン上で見る必要があるから。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	400
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：外食に比べると学食は非常に安かったので大学のある日は学食を利用した。しかし営業時間が 11-14 時と少し短かった。必須の保険であるセキュリテソシアルの申請をしたが、審査にかかる時間が長く仮番号は届いたが本登録はできないまま帰国となった。free という携帯会社の月 19.9 ユーロで 210 ギガ使える SIM を契約した。寮に WiFi がなかったが、このギガ数により問題なく生活でき、パソコンもスマホからのインターネット共有により利用できた。口座は寮費の支払いのために必要だった。大学が口座開設のサポートしていた、銀行へ行かずとも申し込みができた。キャッシュカードが届かなかったり、アプリで口座を見るためのパスワードが届かなかったりしたが、何度も銀行に行き説明したら解決した。買い物等で現金が必要になることはほとんどない。マルシェやクリスマスマーケットで少額だと現金支払いを求められた。

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリヨン第3大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英米語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30以降）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：悪い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：悪い
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：悪い

自由記述：ネット環境、留学生のサポート、イベントの少なさなど、少し残念に思う部分もあった

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	民間寮/PATAY T1 CROUS
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：悪い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：個人用
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：寮がとても綺麗で快適だった。しかし、最寄り駅まで徒歩 15 分、大学まで 30 分かかるとい点と、宿舎内の友人関係を作るきっかけが少なかったという点もある。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	電車で一時間、トラムで 10 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートあり）
その他、学外で必要だった手続き	携帯のの SIM の購入

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい レポートの作成や調べ物
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	最初の一ヶ月分だけ日本で SIM を買ったが、良い選択だったと思う；現地でフランス語で SIM を購入するのはかなり複雑
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：外食はできるだけしなかった/ 野菜など栄養だけはしっかり摂り、体調を崩さないようにしていた

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
- 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
- バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
- 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
- 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
- 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
- 宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能
- 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
- 洗面所：個人用
- バスタブ：無し
- キッチン：個人用
- テレビ：無し
- クローゼット：個人用
- トイレ：個人用
- リビング：無し
- 固定電話：無し
- 冷房：個人用
- シャワー：個人用
- 食堂：無し
- インターネットアクセス：個人用

自由記述：良かった点：部屋にはよるが、個人キッチンがあったこと

悪かった点：寮内の友人たちの中では、部屋が狭いという意見が多かった。しかし個人的には、必要なもの（キッチン・シャワー・トイレ・ベッドなど）がコンパクトにまとまっていてよかったと感じている

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	トラム 40 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須だった（大学のサポートなし）
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証の取得、入寮手続き、社会保険（セキュリティ・ソシャル）の加入、在留届提出

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 授業内で少しプレゼンをする機会があり、必要な資料を作成するにはパソコンの方が簡単だと感じたため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	500
持って行った方がよかったものと、その理由	特になし
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし

自由記述：手続き関連は時間がかかるため、現地に着いてからすぐにやっておいた方がよいと感じた。

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	■かなり難しかった □少し難しかった □丁度良かった □物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：悪い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/R?sidence Universitaire Chapou
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：個人用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：部屋にはキッチンがなかったため共用キッチンを使用するしかなかったが、頻繁にトラブルが起こって自炊できないことが多かった。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	トラム 20 分、地下鉄 5 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 大学生活においてパソコンを使うことは全くなかったです。個人的に使う頻度が高い場合は持っていくべきです。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	4 枚
持参した現金（現地通貨）	100
持って行った方がよかったものと、その理由	現金、マルシェやお買い物の合計金額が3ユーロ以下の場合はカード決済ができない。 化粧水、日本製の化粧水は売っていない。 薬、日本製の薬の方がよく効く。体調が悪くなってから現地の薬局に行くことは困難。多めに持っていくべき。 文房具、現地で買うと非常に高い。日本製の方が性能が良い。
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：食事は大学食堂で 3.30 ユーロで食べることができますが、それでも高いので基本は自炊していました。フランスは日本と環境が全く違うので体調を崩すことを前提に薬は必要以上に持っていくべきです。特に風邪薬は熱・喉・鼻全タイプの薬を持っていくことを強くお勧めします。携帯は現地で 1 番安い Free という会社の SIM カードを購入しました。ヨーロッパではクレジットカード決済が基本ですが、マルシェや 3 ユーロ以下のお会計では現金しか使えないので、現金は少し多めに持っていくといいと思います。

基本情報

留学先大学	フランス領ポリネシア・フランス領ポリネシア大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：Wifi は NUFS のように 1 時間間隔で再入力する必要があります。
また、WIFI が弱く繋がらないことがしばしばあります。
ですが、良い点は図書館で 2 週間パソコンを借りることができます。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Logement international
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器はキッチンに共用で使って良いものが置いてあり、部屋にもお皿とまな板があります。
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：良い点は共用するものが少なく各自の部屋で完結するためトラブルが少ない。
悪い点は隣の部屋同士の音が漏れやすく隣人によってはトラブルの元になり得る

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー 10 分弱
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	在留許可証

生活全般について

主な食事の用意	お昼は学食、それ以外は自炊
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	行ったことはないのですがおおよそ車で 2 0 分あれば到着すると思います
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 図書館で貸し出しがあるため 2 週間置きに手続きをする必要があるためそれが面倒と感じる場合は持参することをおすすめします
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	1 枚
持参した現金（現地通貨）	200000
持って行った方がよかったものと、その理由	水着 可能であれば全身を覆えるもの 日差しが強いため また、ダイビングをするとなった場合珊瑚などで肌を傷つけてしまう恐れがあるため
持って行かなくてよかったものと、その理由	望遠鏡 雨季だったこともありあまり星は見られないから

自由記述：お昼はなるべく学食を食べるようにしていました。というのも、野菜やお肉デザートなど栄養バランスが良いから

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養

留学先教育機関について

履修したコース	主に学部留学（+語学科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：良い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：勉強スペースや図書館が長時間空いていた点がよかった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/Residence Hall
ベッドルームの共有人数	1 人（2 人部屋）
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具，掃除用具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：無し

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：共用

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：良かった点：大学の敷地内にあるので教室まで近い、地下鉄の駅にも近く、スーパー、コンビニ、ご飯を食べるところも周辺にそろっている。
基本的に同じ国籍同士でルームメイトが組まれているようなので、言語が通じないことで起こるトラブルは避けられると思う。
悪かった点：キッチンがないため基本的に自炊ができない。電子レンジはあるが寮全体に 1 つしかないため混む時間帯もある。
2 人部屋で特にしきりもないので、プライベートなスペースはない。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バス 1 時間半
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	外国人登録証の取得

生活全般について

主な食事の用意	寮の中にある食堂、外食、テイクアウト
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断，予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 事前に授業動画を見たりパワーポイントを作成しなければならない課題があるから。タブレット端末でも可能だが、課題をするときにあった方が便利だと思う。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	2000000
持って行った方がよかったものと、その理由	変換プラグ（韓国にも売ってるとは思うがすぐに必要なものだから）日本食（一部売っている場所はあるが限られていて価格も高いから）、薬（韓国で自分にあった薬を見つけるのは難しいと思うから）
持って行かなくてよかったものと、その理由	化粧品、服（韓国でも十分調達できるから）

自由記述：韓国は宅配が発達しているため問題ないと思っていたが、宅配のための本人認証に外国人登録証（入手するまで 1 か月ほどかかる）が必要だったため最初のころは宅配も使うことができない。外国人登録証がないとオンラインショッピングも基本出来ないため、外国人登録証を早くとることができれば生活は少し便利になると思う。外国人登録証は個人でも学校から団体で申請することもできるが（どっちが早く取得できるかは時と場合によると思う）、個人で申請する場合は訪問予約が必要で、タイミングを逃すと韓国到着から取得まで 3 か月弱かかっている友人もいた。

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☒ 少し難しかった ☐ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：中国語の授業のクラス分けが適当、さらにクラスの量が少なく、私は中級コースを履修していたがほとんどネイティブ並みに話せる人と同じクラスになっていた。しかし先生やクラスメイトたちはみんな熱心だったので自分も頑張れた。
チューターや OIA の先生のサポートもあまりなかった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/蓋夏学苑
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：不可

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：無し

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：建物自体が古く、トイレやシャワー室の衛生環境がとても悪い。学校からも 15 分くらい離れた場所にある為少し不便だった。エアコンについては追加料金を払わなくても満足できる分だけ使えた。ネットワーク環境もとても悪く、ルームメイトが購入したルーターを使わせてもらっていた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	高速鉄道 50 分、電車 30 分、バス 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ビザの延長、バスの申請

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい プレゼンやネット上で提出する課題がある
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	20000
持って行った方がよかったものと、その理由	パソコン、タブレット 授業などで必要
持って行かなくてよかったものと、その理由	日本のお菓子や食べ物、化粧品などは現地でも買える。

自由記述：現地でコロナに感染したが、オンライン診療を無料で受診できた。（通訳はいなかったが）
お金はデビットカードでレートがいい日に引き出すようにしていた。SIM カードは空港で半年分買うのがコスパがいいと思う。食事は学内で食べると安く済む。
コンビニも学割がきいた。

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/蓋夏學苑
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：不可

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：無し

●キッチン：無し

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：無し

自由記述：ネット環境が悪いため、自分の無制限 SIM カードに頼るしかありませんでした。貸し出された WiFi は全然使えません。また、寮から学校の教室までは 20 分以上かかります。共同のシャワーはカビの臭いがあるため、慣れるまで辛いです。あまり良い場所では無いので、学内の寮に住むことをオススメします。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	高速鉄道桃園駅?台中駅 30 分、MRT15 分、バス 30 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ビザの延長

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	徒歩圏内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	特になし
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい プレゼンの時にパワポをつくります。キーボードをつけた iPad でも問題ありませんでした。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	40000
持って行った方がよかったものと、その理由	マスク：思っていたより高かったです。 延長コード：学校のスーパーでも売っていますが、無駄な出費になるので日本で買っていけば良かったと思いました。
持って行かなくてよかったものと、その理由	虫除けスプレー類：台湾にも売っているのと、台湾の蚊にはあまり効かない気がしました。 薬局に行くと日本製品は結構揃っているので大抵のものは購入できます。でも少し高いです。

自由記述：普段の食事だと野菜を取れないことが多いので、近くで野菜が摂取できるお店を見つけておくと良いです。また入国した後に SIM カードを買うことがありますが、遠傳電信はあまり良くないと思いました。中華電信を以前購入した時は問題なく使えたので私は中華電信をオススメします。

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：悪い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/蓋夏學苑
ベッドルームの共有人数	2 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, インターネット機器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：不可

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：無し

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：学校の外にあり、通学に徒歩で 15 分かかる。とても古く、常にトイレやシャワーが壊れています。可能であれば学校内の寮に住むことをおすすめします。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	地下鉄 15 分、高速鉄道 40 分、バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	停留ビザの延長、交通系 IC カード学割の手続き

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい PPT を作ることもあるため。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	30000
持って行った方がよかったものと、その理由	長袖。冬の朝と夜が想像以上に冷え込んだため。
持って行かなくてよかったものと、その理由	コンタクトの洗浄液。薬局に売っているので必要なかった。

自由記述：外食でも安いですが、学食を利用すると一食 300 円程度で野菜も取れて健康的だと思う。

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：大学の Wi-Fi は教室によっては繋がらなかった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/蓋夏學苑
ベッドルームの共有人数	2 人
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：一つの大学寮だけ滞在可能なため、そちらの寮に移動する。

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：無し

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：個人用

自由記述：正直おすすめはできない。大学内にある寮のほうが綺麗。それぞれの寮で規則が異なり、綺麗な寮ほど門限や規則が厳しいため、よく調べて決めるほうが良い。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	バスー時間、高鐵 30 分、MRT20 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	利用してことがないためわからない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断, 予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい Word や PowerPoint を使う授業がほとんどのため。私の受けていた授業は教科書がネット上で配布されていたので必要だと思う。
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	200000
持って行った方がよかったものと、その理由	
持って行かなくてよかったものと、その理由	洗剤やシャンプーなどの日用品。台湾で売っている日用品は半分以上が日本のブランドのため、大抵の日用品は現地調達できる。

自由記述：食堂や多くの外の店はラインペイやアップルペイが使えた。台中市内は申請すれば 10 km圏内のバス代が無料になるので、着いたらすぐに申請するのをすすめる。

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/蓋夏学苑
ベッドルームの共有人数	2
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：春節の際は大学内の男子寮に滞在

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：普通

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：無し

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：個人用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：良い所
門限がない、暖房がついている
悪い所
汚い

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	新幹線 1 時間、バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	停留許可証の発行、学生証をバスカードとして利用するための申請

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	必須
最寄りの医療機関	バス 20 分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい パソコンを大学でレンタルできない
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	12000
持って行った方がよかったものと、その理由	ベッドマット、長めの延長コード
持って行かなくてよかったものと、その理由	

自由記述：台所がないので料理はできない。

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

- ・各階にウォーターサーバーがあった
- 悪かった点：
- ・施設が古く洗濯機やトイレがよく故障していた
- ・隙間風が寒い
- ・電波が悪い
- ・購入を促される寝具の寝心地が悪い
- ・キッチンがない

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	夜を含める（18：30 以降）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/蓋夏學苑
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	寝具，食器，調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境　：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：長期休暇の間だけ学校内の別の学生寮に引っ越した
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：個人用
 - バスタブ：無し
 - キッチン：無し
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：共用
 - 固定電話：無し
- 冷房：個人用
 - シャワー：共用
 - 食堂：無し
 - インターネットアクセス：共用

自由記述：滞在先の寮はすでに決まっていて選択制ではなかった。
良かった点：
・寮には留学生もたくさん滞在していたので他の留学生と交流できた
・大学から歩いて 15 分程度に位置していたので通学しやすかった
・周りの飲食店やドラッグストア、コンビニが揃っていた
・バス停が近い

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシー20 分、新幹線 40 分、バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	利用したことが無いのでわからない
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断，予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい ・コロナ禍だったこともあり、ホテルでの隔離期間はすべての授業をオンラインで受講する必要があった ・履修登録は各自オンラインで行う ・授業内で PPT を作成する機会が何度もある ・留学中の就活に必須
携帯電話の利用	SIM　フリー端末を持ち込み、SIM　カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	36780
持って行った方がよかったものと、その理由	ipad→受講した授業で使用する教科書やノートをすべて　ipad　で管理できた。荷物も減るしどこでも学習できた。 ハンディファン→台湾の夏は気温も湿度も高いので携帯できる扇風機があると本当に便利。 部屋用の虫よけ→台湾は虫が多いし蚊も G もたくさんいる。寮にもよく出没して叫び声を何度も聞いたが、幸い私の部屋には一度も現れなかった（私はワンタッチタイプのものを蚊用と G 用の 2 つ常備）。 インスタント味噌汁→おいしい。もし日本食をもってきたいなら、キッチンがなかったのでお湯だけで調理できるものがいい。
持って行かなくてよかったものと、その理由	洗濯物を干すための紐とフック→共同の洗濯物干しスペースがあったので必要なかった。

自由記述：台湾は外食文化が強いので一日三食すべて外食になることもあります。夜市や露店でテイクアウトして自室で食べたり、スーパーやコンビニでカップラーメンや弁当を買って食べることもあります。食事の栄養バランスが偏りがちになると思います。最初のころは慣れずに体調を崩しやすくなると思うので自分に合う薬を十分な量持参することをお勧めします。また、台湾は基本的にバス移動なのですが、運転が荒く日本のバスと比べ物にならないくらい揺れるので車に酔いやすい人は酔い止めを準備し、覚悟して乗車することをお勧めします。

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通
 - 教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通
 - バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある
 - 大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：悪い
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通
 - 留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる
 - 大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：寮、学校ともにインターネット環境が整っておらず、Wi-Fi もないため、インターネットの使用を伴う学習や課題は不便であった。

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/蓋夏宿舎
ベッドルームの共有人数	1
自身で購入が必要なもの	寝具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し
 - 宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：不可
 - 大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用
 - 洗面所：共用
 - バスタブ：無し
 - キッチン：無し
 - テレビ：無し
- クローゼット：個人用
 - トイレ：共用
 - リビング：無し
 - 固定電話：無し
- 冷房：共用
 - シャワー：共用
 - 食堂：無し
 - インターネットアクセス：無し

自由記述：決められた学外の宿舎であったが、インターネット環境が無く水回りの環境も最悪であった。マットレスは決められたものを購入したが薄すぎ十分に眠れず、新しく購入し直した。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	新幹線 1 時間、バス 1 時間
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	VISA 更新

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	バス数十分
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	健康診断，予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 課題、プレゼン等で必要
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	2 枚
持参した現金（現地通貨）	25000
持って行った方がよかったものと、その理由	長い延長コード
持って行かなくてよかったものと、その理由	ベッドが二段ベッドの上だったため、長い延長コードがあれば寝ながら充電出来た。

自由記述：毎日三食外食で食費がかさむため、夜は一食 TWD100 以内を心がけていた。

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：普通

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：普通

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：普通

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：普通

自由記述：クラスのレベル分けは細かいのに、クラス内のレベルの差が大きいと感じた

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/永安宿舎
ベッドルームの共有人数	5
自身で購入が必要なもの	寝具, 食器, 調理器具
その宿舎を見つけた方法	留学先大学の紹介またはホームページから

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境：無し

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：普通
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：悪い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：共用

●バスタブ：無し

●キッチン：共用

●テレビ：無し
- クローゼット：個人用

●トイレ：共用

●リビング：無し

●固定電話：無し
- 冷房：共用

●シャワー：共用

●食堂：無し

●インターネットアクセス：共用

自由記述：周りにスーパーやコンビニはあって便利だったが、学校の宿舎とは思えないほど学校への交通の便が悪い。治安も、悪いとは感じなかったが台湾の人からしたら比較的良好とは言えない方だと言われた。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	防疫タクシーで 45 分
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	開設しなかった
その他、学外で必要だった手続き	ビザの延長手続きのみ

生活全般について

主な食事の用意	外食
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	arc の取得のために案内されていた病院が mrt で 20 分ほど
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	予防接種
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	いいえ 携帯でも事足りるがあると便利 プレゼン準備をパソコンでしたいなら必要
携帯電話の利用	SIM フリー端末を持ち込み、SIM カードのみ購入
持参したクレジットカードの枚数	3 枚
持参した現金（現地通貨）	20000
持って行った方がよかったものと、その理由	バスタオルを干せる大きいハンガー。私の寮はベランダにみんなで干すタイプだったので、大きいハンガーは便利だった。 帰国するときに使える大きめのかばん。スーツケース 2 個はいらなかったで、預け入れ用の大きめのかばんが便利だった。
持って行かなくてよかったものと、その理由	特になし。

自由記述：医療機関には一度も行く機会がなかった。

食事はほとんど全部外食だったが、最初の 1.2 ヶ月はお腹を壊しやすかった。生野菜を摂れる機会があまりなく、栄養の偏りが気になったので、サプリ等は追加で送ってもらった。

sim は空港で買われたが、期間が短いものを買ってそのあと街の携帯ショップで学割が効いたものを購入し直したほうがお得。

基本情報

留学先大学	中国・上海外国語大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語

留学先教育機関について

履修したコース	語学コースのみ
授業の開講される時間帯	昼間のみ（～18：30）
授業の難易度	☐ かなり難しかった ☐ 少し難しかった ☒ 丁度良かった ☐ 物足りなかった

サービスの有無・評価

- 大学の授業環境・自習施設：良い

●教務面の手続きのわかりやすさ・サポート充実：良い

●バディ等、現地学生によるサポート制度があるか：ある

●大学内のネットワーク環境やパソコン等設備：普通
- 留学生に対する生活面のサポートの充実：良い

●留学生受入れをする特定の担当者がいるか：いる

●大学内・付近のセキュリティや治安：良い

自由記述：特になし

宿舎について

宿舎の種類/宿舎の名前	大学寮/上外迎??
ベッドルームの共有人数	1 人部屋
自身で購入が必要なもの	食器, 調理器具, トイレトペーパーやタオル、ドライヤーなどの日用品
その宿舎を見つけた方法	大学指定の宿舎

サービスの有無・評価

- 宿舎のネットワーク環境　：個人用

●宿舎内・付近のセキュリティや治安：良い
- 長期休暇中の滞在の可否：可能

●大学への通学や日用品購入の際の交通の便：良い

設備の有無/個人用・共用の別

- 椅子机：個人用

●洗面所：個人用

●バスタブ：個人用

●キッチン：共用

●テレビ：個人用
- クローゼット：個人用

●トイレ：個人用

●リビング：無し

●固定電話：個人用
- 冷房：個人用

●シャワー：個人用

●食堂：共用

●インターネットアクセス：共用

自由記述：大学から最も近い宿舎を選びました。環境も良く、快適に過ごすことが出来ました。

現地到着後の手続きについて

空港～キャンパス間の移動手段と所要時間	タクシーで 40 分程度
銀行口座の開設はしたか、必須だったか	必須ではないが開設した
その他、学外で必要だった手続き	特になし

生活全般について

主な食事の用意	学食、自炊、宅配
現地の保険加入義務	任意
最寄りの医療機関	大学内
医療関連で留学前や到着時に要求されたもの	陰性証明書、ワクチン接種証明書
自分のパソコンを持っていくべきかと、その理由	はい 新型コロナウイルスの影響により、授業がオンラインに切り替わることが多々あったため。
携帯電話の利用	過去に購入した中国の SIM カードを使用
持参したクレジットカードの枚数	0 枚
持参した現金（現地通貨）	50000
持って行った方がよかったものと、その理由	クレジットカードか人民?（wechat pay が上手く作動しなかった時に困ったから）、薬（保険がないため、購入時に割高になる）
持って行かなくてよかったものと、その理由	シャンプーや洗面用具、服など現地で調達できるもの

自由記述：お金の管理は wechatpay の残高や履歴を定期的に見て不正使用がないか確認していました。食事はなるべく大きめで清潔感のあるお店を選びました。